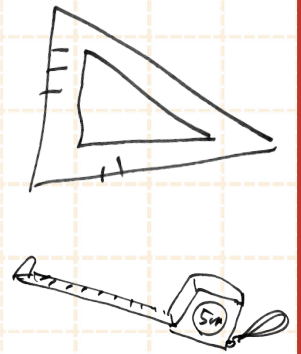


子ども環境ラボ vol.15

「木育」が子どもたちに与えるもの ～おもちゃと遊び、空間木質化の意義～

子どもの成育環境についての学びと交流の場、「子ども環境ラボ」vol.15を開催します。
第15回は東京おもちゃ美術館副館長の星野太郎氏に「木育」についてお話しいただきます。
「木育」は昨今定着してきていますが、そのアプローチは様々です。木育の意義や、継続して
いくためのノウハウ、空間の木質化、様々な視点から木育について学びます。木質空間の
事例もご紹介いただきます。
子どもに関わる様々な分野の皆さまのご参加をお待ちしています。



講師 **星野 太郎 氏**

東京おもちゃ美術館副館長
認定NPO法人芸術と遊び創造協会木育推進事業部長



1980年生まれ。早稲田大学教育学部卒業後、グラフィックデザインの道へ。そこでの仕事を通じて出会った東京おもちゃ美術館に感銘を受け転職。3年間現場でのチーフディレクター経験を経て現在にいたる。
全国におもちゃ美術館を作る「姉妹おもちゃ美術館プロジェクト」のプロジェクトリーダーや、「森のおもちゃ美術館」の総合プロデューサーを務める。



東京おもちゃ美術館

2021年 9月 15日 (水)

19:00～20:30

終了後に1時間ほどのオンライン交流会を予定しています。

Zoomオンライン配信のみ

質問コーナーあり・お申込後にアクセス方法を送付します。
終了後に申込者全員に期間限定で動画配信予定です。

【参加費】 1,500円 (学生 500円)

【事前申込・お支払】

下記サイトより事前申し込みください。(定員40名)

<https://enpower-event20210915.peatix.com>

※サイトより申込できない場合は
下記お問合せ先へメールにてお申込みください。

【主催】 一般社団法人 園Power
<http://www.en-power.org/>
【お問合せ】 enpower.org@gmail.com



花巻おもちゃ美術館

【次回予告】

10月25日(月)

(仮題) 子ども空間の環境と素材

講師：袴田 喜夫 氏